



# みなとみらい トークNight

Vol.2 『SDGsとアートの担い手が実際の取り組みについて語ります！』

日時

2023年7月20日(木)  
トーク18:00~19:40 (交流会21:00終了)

定員

50名 みなとみらい21地区・周辺地区就業者  
事前申込/先着順

場所

ビジネスエアポート横浜  
カンファレンスセンター  
横浜ゲートタワー3階(横浜市西区高島1-2-5)

参加費

トーク:無料  
交流会:1,000円(税込)  
(トークのみのご参加も可能です。)

## ① SDGsトーク(18:00~18:30)

### 『企業のSDGsと文化芸術との関係性について』

登壇者:麻生 智嗣 氏 (ヨコハマSDGsデザインセンター 総合コーディネーター)

SDGsの達成には企業の参画が不可欠ですが、その企業がSDGsに取り組む意義について改めてお伝えするとともに、これまで多くの企業の声を聞いてきた立場から、企業における「SDGsと文化芸術」についてのホンネとタテマエについて、お話したいと思います。



民間コンサルタント会社の主任研究員として、都市計画、まちづくり、エリアマネジメント、民間と地域をつなぐコーディネーター業務などの実績を有する。中小企業診断士。

## ② アートトーク(18:35~19:05)

### 『時代がアートに追いついた？ —アートの歴史にみるSDGsとアートの未来—』

登壇者:木村 絵理子 氏 (キュレーター、弘前れんが倉庫美術館・副館長兼学芸統括)

今、世界が目指すべき姿を示したSDGsは、じっくりと紐解いていくと、長い歴史の中でアーティストたちが作品を通じて声をあげていたことにつながります。アートの歴史を振り返りつつ、SDGsの先にある未来、今アーティストたちは何を考えているのか、探ってみたいと思います。



横浜美術館主任学芸員、横浜トリエンナーレ学芸統括を経て現職。現代美術や写真の展覧会などを企画するほか、展覧会評などを執筆。

## ③ SDGsとアートトークセッション(19:10~19:40)

### 『アートとSDGsの可能性』

登壇者:麻生 智嗣 氏 (ヨコハマSDGsデザインセンター総合コーディネーター)

木村 絵理子氏 (キュレーター、弘前れんが倉庫美術館・副館長兼学芸統括)

進行:伊藤 隆彦 氏 (株式会社 アバン アソシエイツ 取締役 計画本部長)

SDGs、アート、それぞれの現状と活動、問題提起を受けて、両者が一緒にできる取り組みは何か、事業連携やイベント連携について、参加者の皆様とも一緒に考えていきます。

## 【交流会】SDGsとアート交流会(③終了後~21:00)

軽食をとりながら、SDGsとアートについて意見交換を行い、登壇者および参加者同士の交流をはかります。

申込サイト

<https://peatix.com/event/3623597>

申込締切:7月18日(火)17時まで  
※定員になり次第締切。ただし空きがあれば当日受付可能。



申込サイトQRコード

●会場 [アクセス:横浜駅 東口G出口から徒歩約3分]



- 主催:横浜ゲートタワー管理組合 <https://yokohama-gatetower.com/>
- 協力:ヨコハマSDGsデザインセンター、BankART1929
- 後援:横浜市
- 問合せ:横浜ゲートタワーイベント事務局 [yokohamagt-event@areaworks.jp](mailto:yokohamagt-event@areaworks.jp)

※イベントの内容は一部変更になる可能性があります。※イベント会場における事故、ケガ等につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。